様式４　一般質問通告（会議規則第６１条、運用基準８４）

令和８年１１月１９日

桑折町議会議長　原　賢　志　様

桑折町議会議員
５番　石　幡　政　子

一 般 質 問 通 告 書

桑折町議会会議規則第６１条第２項により次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１、大型店の進出と本町のまちづくりについて	伊達桑折インターチェンジ周辺におけるイオンモールの開業は、単に大型商業施設の進出に留まらず、観光振興、商業活性化、移住定住の促進など桑折町の振興に大きな可能性をもたらす契機であると考える。 町としても早急にこの好機を活かす政策を打ちだす事が重要と思う。 そこで次の３点について伺う。 （１）イオンモールを訪れる人の流れを町内の観光施設や商店街、農産物直売所などへ誘導し、地域経済へ波及させるため、どのような施策を検討しているのか伺う。 （２）イオンモール開業により従業員・搬入業者の需要に対応した宅政策等、移住定住へ結びつける取組みをどの様に捉えているか伺う。 （３）イオンモールの進出とインター周辺の開発を関連付けて進めていく考えはあるのか伺う。	町長
２、自治体のＤＸ推進における情報セキュリティ対策について	昨今、世界的規模でサイバー攻撃と言われる情報漏洩が大きな社会問題になっている。本町においても、住民台帳や税情報をはじめとする重要な個人情報を保有している。また、教育現場ではＧＩＧＡスクール構想のもと、児童生徒一人一台のタブレット端末が活用されており、情報セキュリティ対策の重要性が高まっ	町長

様式４　一般質問通告（会議規則第６１条、運用基準８４）

	ている。住民生活を守るための危機管理上の重要課題であると考えることから、次の３点について伺う。 （１）行政が保有している住民情報を守るため、不正アクセス対策、ランサムウェア対策、データのバックアップの現状を伺う （２）教育現場では、児童生徒がタブレットを日常的に活用しているが、情報漏えい、不正アクセス対策は万全か伺う。また、情報モラル教育はどの様に行われているか伺う。 （３）万が一、サイバー攻撃によりシステム停止や情報漏えいが発生した場合、住民への周知方法、業務継続体制、復旧手順についてどのように整備されているか伺う。	
３、高齢者福祉推進の取組みにおける介護保険事業について	本町では現在、第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域包括ケアシステムの推進に取り組んでいる。 一方、令和９年度から始まる第10期介護保険事業計画の策定に向けた議論が進められており、その背景には、高齢化の進展に加え、介護人材不足の深刻化、介護給付費の増大、物価高騰への対応など介護保険制度を取り巻く環境の大きな変化がある。制度の持続可能性を確保しながら、地域包括ケアの深化や認知症施策の推進、医療と介護の連携強化、人材確保と生産性向上などを重要な課題として位置付けている。 また、人口減少や高齢化の進展に伴い、介護サービスの維持、人材確保、介護を担う家族への支援など様々な課題が予想されることから、次の４点を伺う。 （１）本町は、第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況と成果をどのように評価しているか伺う。 （２）第９期計画の課題や反省点をどのように認識しているか伺う。 （３）国が示す第10期介護保険事業計画の方向性を踏まえ、本町はどのような基本理念のもとに第10期計画を策定しようとしているのか伺う。 （４）介護人材の確保、認知症施策、介護家族支援及び地域包括ケアシステムの深化について、第10期計画においてどのような重点施策を位置付	町長

様式４　一般質問通告（会議規則第６１条、運用基準８４）

	ける考えか伺う。	